

三重県の地震活動（令和6年1月）

令和6年3月13日
津地方気象台

【概況】

今期間、三重県内の震度観測点で震度1以上の地震は9個ありました。

- ①石川県能登地方の地震（1日16時10分、深さ16km、M7.6；1日1月16時10分、深さ10km、M5.9；1日16時10分、深さ10km、M不明）により、石川県輪島市・志賀町で震度7を観測したほか、北海道・東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度6強～1を観測しました。
- ②石川県能登地方の地震（1日16時18分、深さ11km、M6.1）により、石川県穴水町で震度5強を観測したほか、北海道・東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度5弱～1を観測しました。
- ③石川県能登地方の地震（1日16時56分、深さ14km、M5.8）により、石川県輪島市・穴水町で震度5強を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国地方にかけて震度5弱～1を観測しました。
- ④能登半島沖の地震（1日18時08分、深さ14km、M5.8）により、石川県珠洲市で震度5強を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国地方にかけて震度5弱～1を観測しました。
- ⑤石川県能登地方の地震（2日10時17分、深さ10km、M5.6）により、石川県輪島市・穴水町で震度5弱を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国地方にかけて震度4～1を観測しました。
- ⑥石川県能登地方の地震（6日05時26分、深さ12km、M5.4）により、石川県穴水町で震度5強を観測したほか、東北・東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度5弱～1を観測しました。
- ⑦三重県北部の地震（9日03時21分、深さ14km、M2.6）により、三重県鈴鹿市・亀山市で震度1を観測しました。
- ⑧奈良県の地震（23日08時45分、深さ64km、M4.0）により、三重県熊野市、京都府、和歌山県で震度2を観測したほか、東海・近畿地方で震度1を観測しました。
- ⑨奈良県の地震（28日23時48分、深さ60km、M3.6）により、三重県紀宝町で震度2を観測したほか、三重県熊野市、京都府、大阪府、奈良県、和歌山県で震度1を観測しました。

※ 県内の詳しい震度は、4ページ以降の【県内で震度1以上を観測した地震】に記載しています。

①～⑥の地震の震央分布図と断面図（期間：1月1日～1月6日）
 （深さ0～500km、M0.0以上）

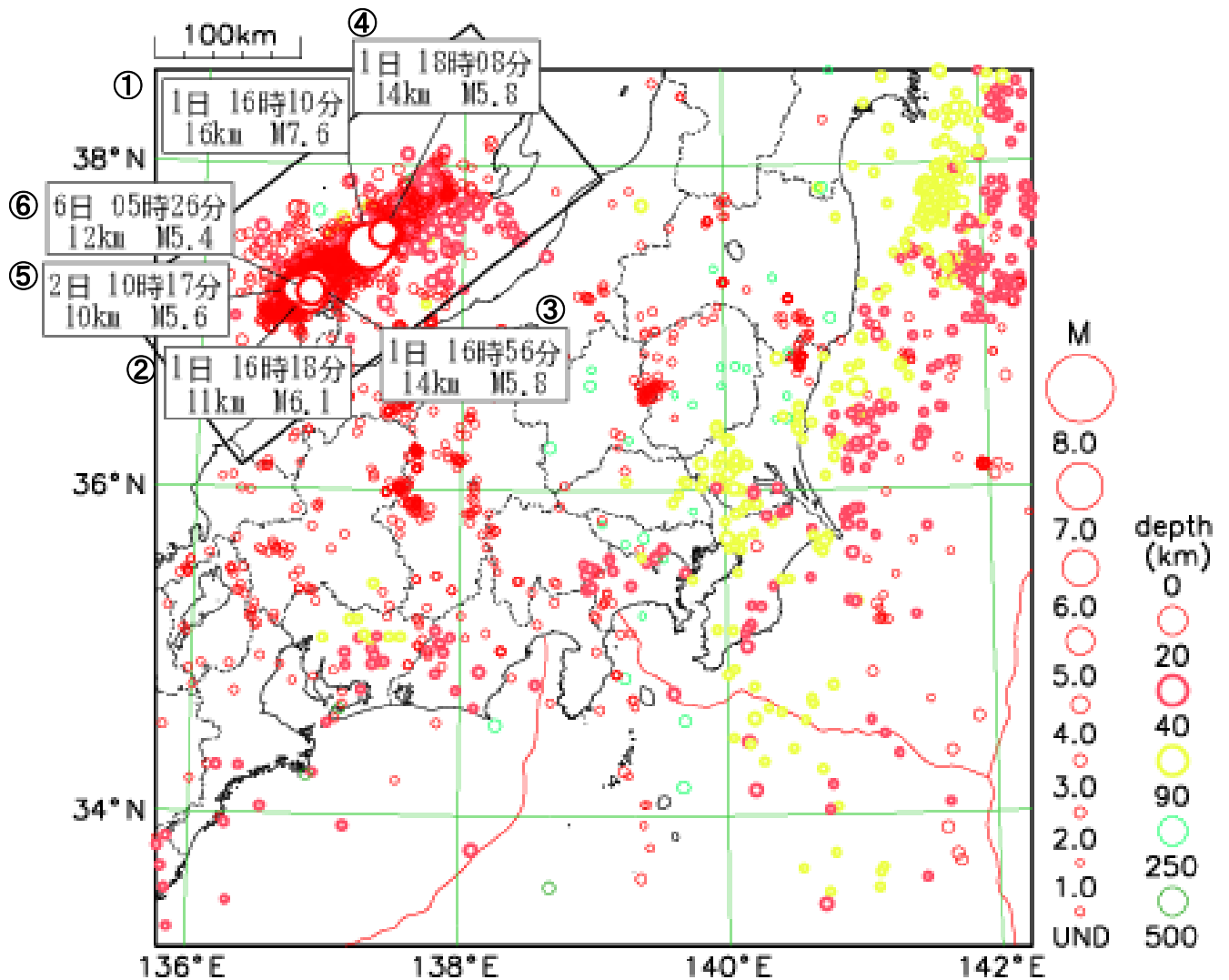


図1. 1月の主な地震活動（①～⑥の地震）

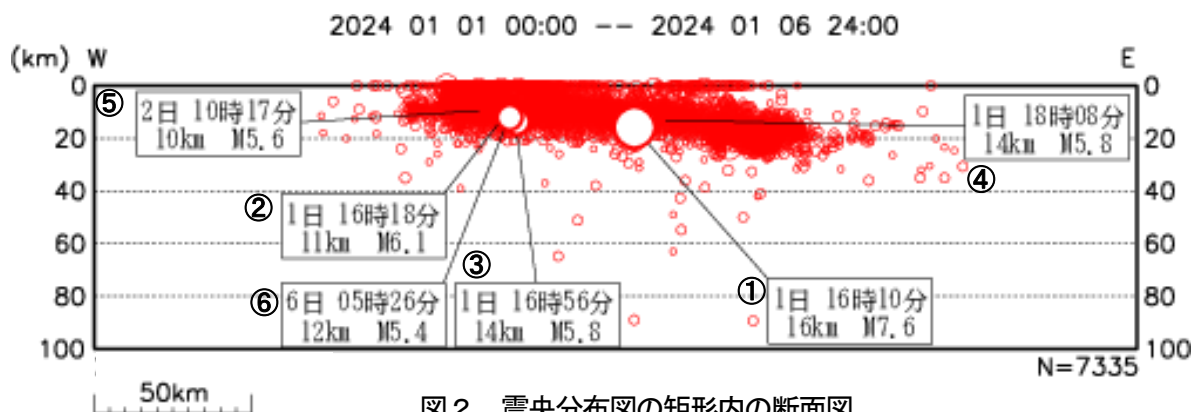


図2. 震央分布図の矩形内の断面図
 東西方向の測線の鉛直スクリーンに投影してプロットしたもの

⑦～⑨の地震の震央分布図と断面図（期間：1月9日～1月28日）
 （深さ0～500km、M0.0以上）

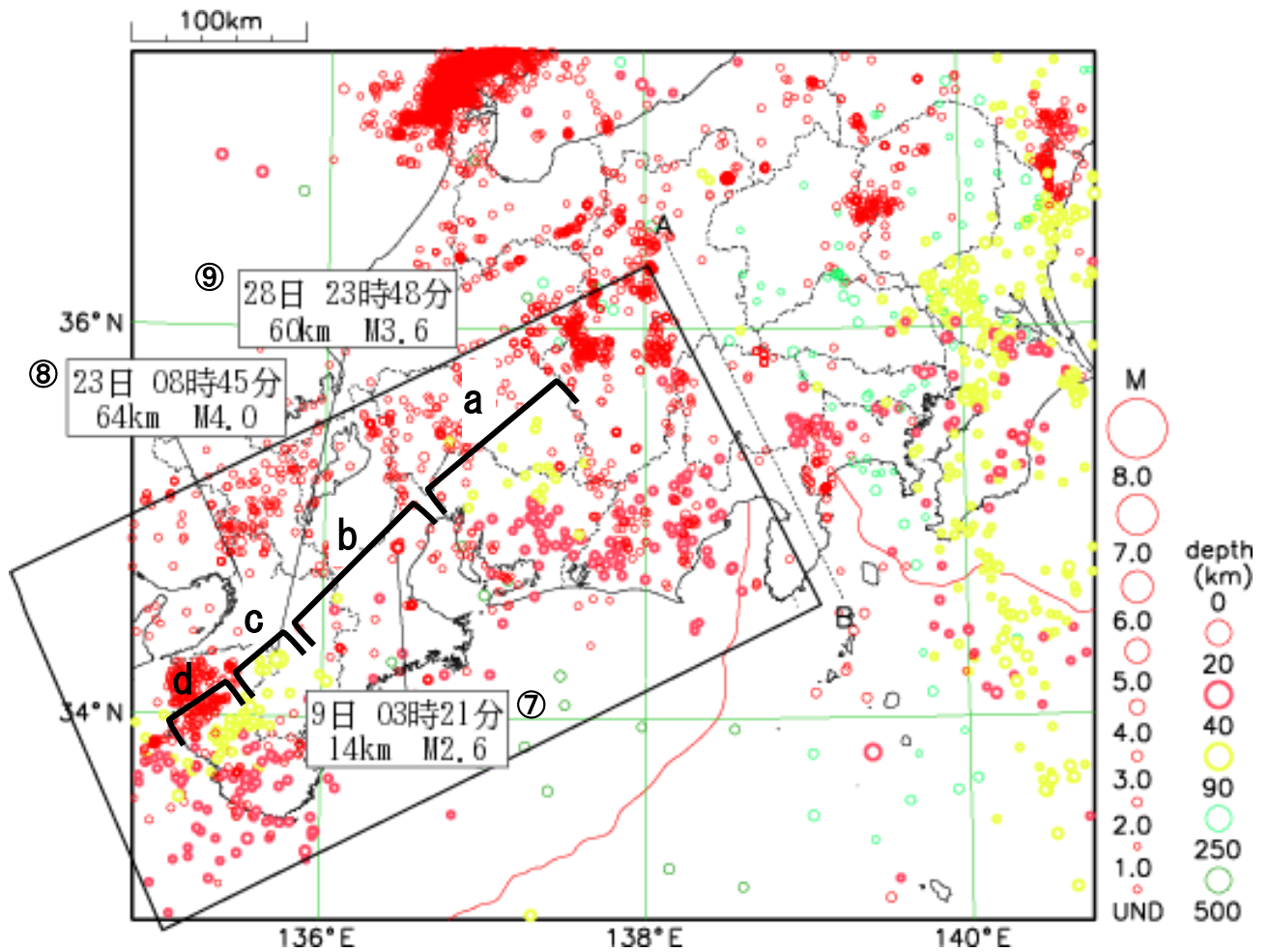


図3. 1月の主な地震活動（⑦～⑨の地震）
 図中のa、b、c、dの黒枠で示す領域で、深部低周波地震を観測しました。
 （詳しくは、後述の【深部低周波地震の観測状況】を参照下さい。）

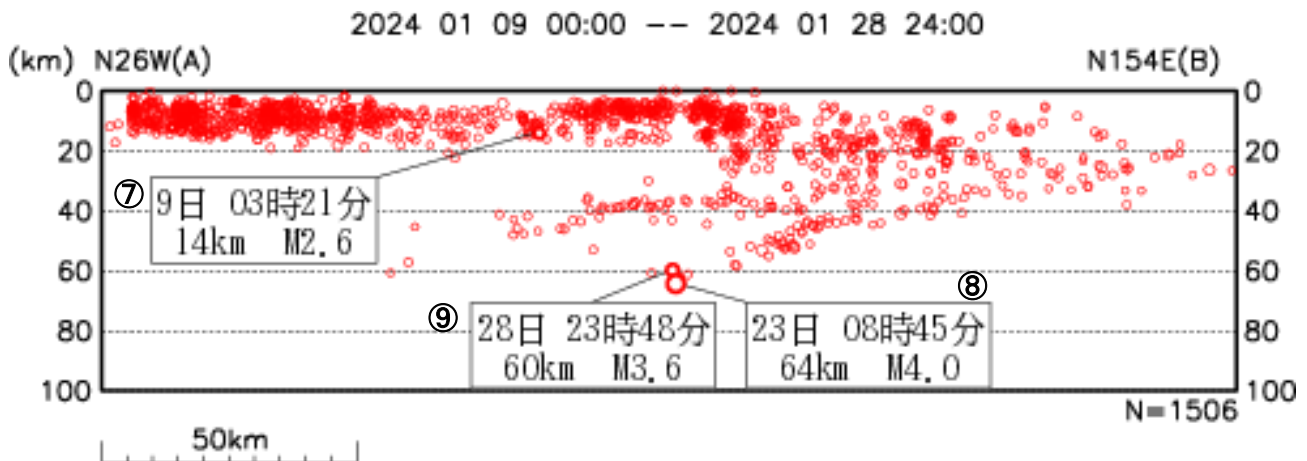


図4. 震央分布図の矩形内の断面図
 測線（A-B）の鉛直スクリーンに投影してプロットしたもの

【県内で震度1以上を観測した地震】

①石川県能登地方（1日16時10分、M7.6、深さ16km）を震源とする地震により、三重県内では震度4を桑名市、木曾岬町で、震度3を四日市市、鈴鹿市、東員町、菟野町、朝日町、川越町、いなべ市、亀山市、津市、松阪市、伊賀市、紀北町、伊勢市で、震度2を名張市、多気町、明和町、尾鷲市、熊野市、御浜町、紀宝町、大紀町、南伊勢町、鳥羽市、志摩市、大台町、玉城町で、震度1を度会町で観測しました。

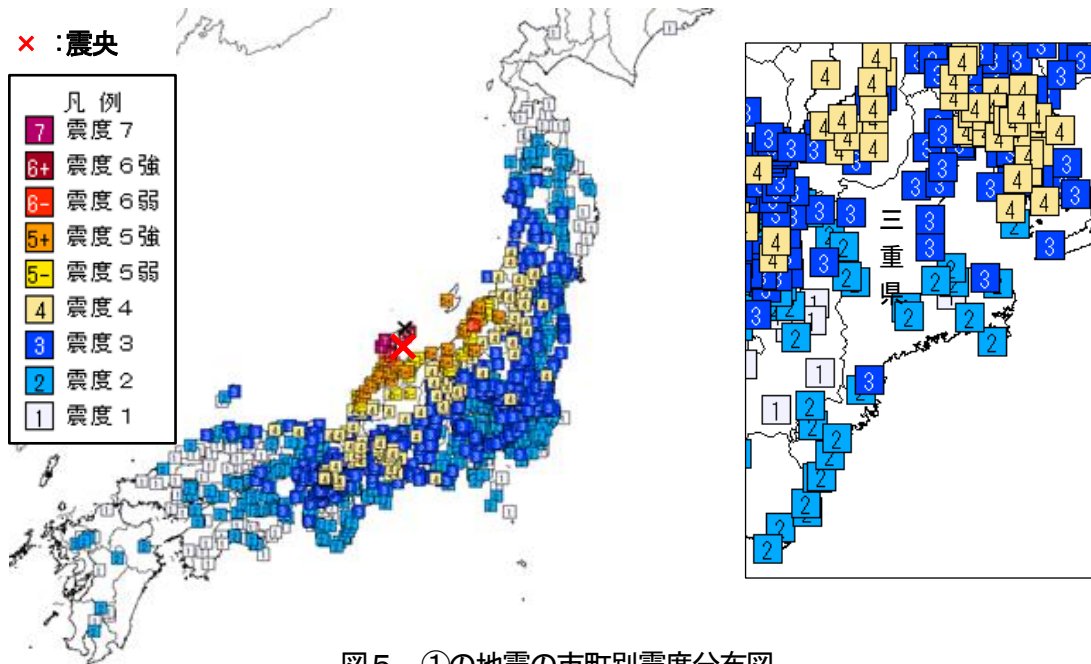


図5. ①の地震の市町別震度分布図

②石川県能登地方（1日16時18分、M6.1、深さ11km）を震源とする地震により、三重県内では震度1を四日市市、桑名市、鈴鹿市、木曾岬町、菟野町、朝日町、川越町、いなべ市、亀山市、津市、伊賀市で観測しました。

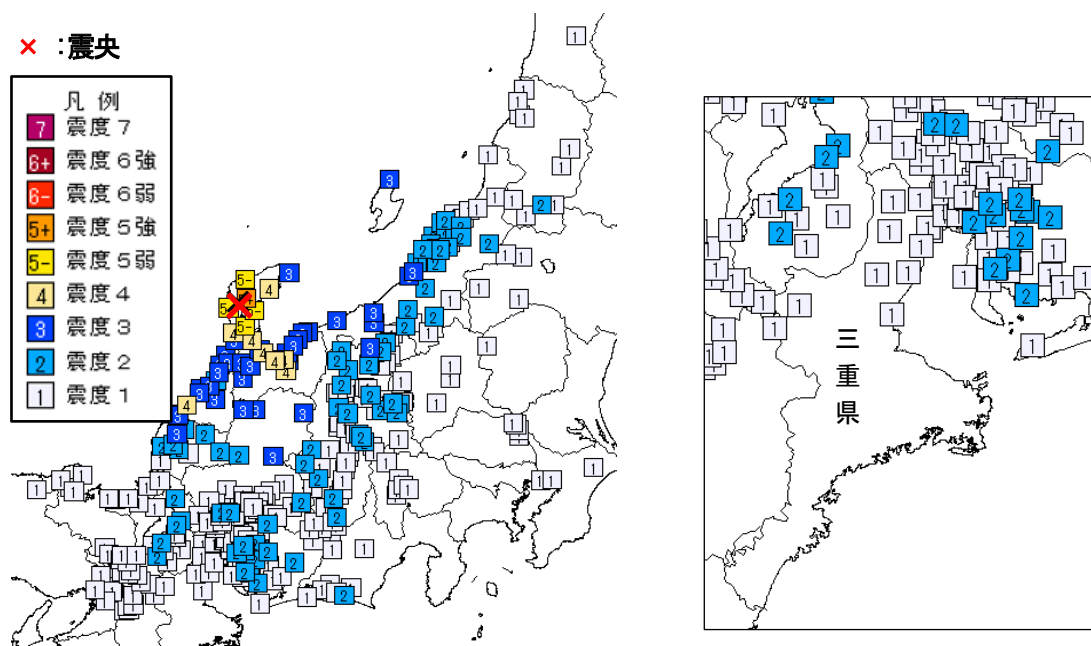


図6. ②の地震の市町別震度分布図

③石川県能登地方（1日16時56分、M5.8、深さ14km）を震源とする地震により、三重県内では震度1を四日市市、桑名市、鈴鹿市、木曾岬町、菰野町、朝日町、川越町、いなべ市、亀山市、津市、伊賀市、紀北町、伊勢市で観測しました

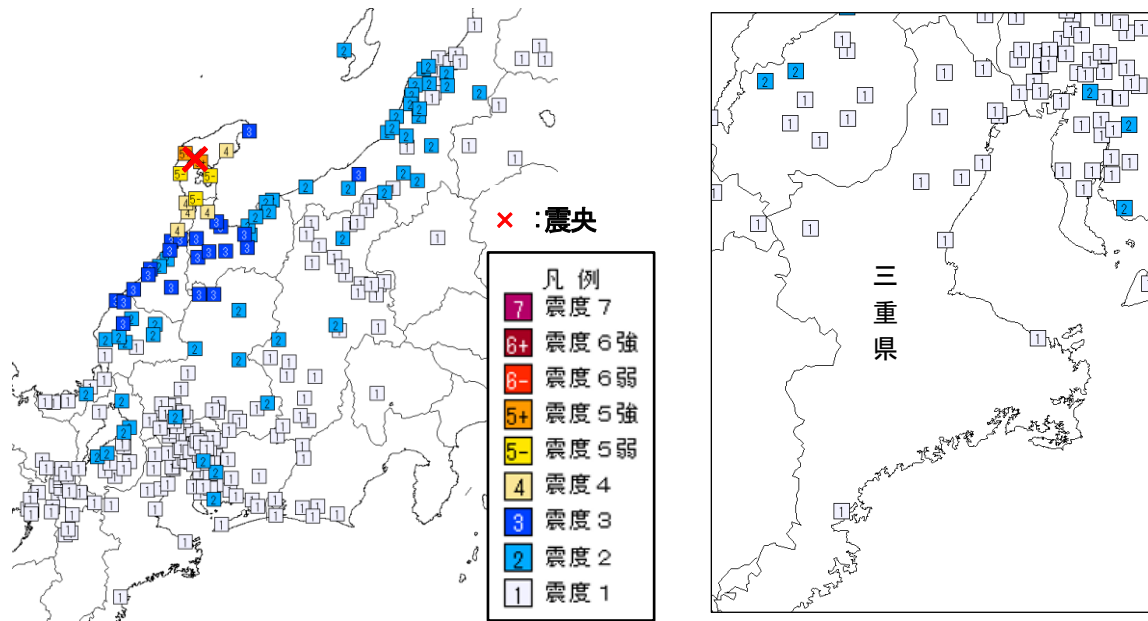


図7. ③の地震の市町別震度分布図

④能登半島沖（1日18時08分、M5.8、深さ14km）を震源とする地震により、三重県内では震度1を桑名市、鈴鹿市、朝日町で観測しました。

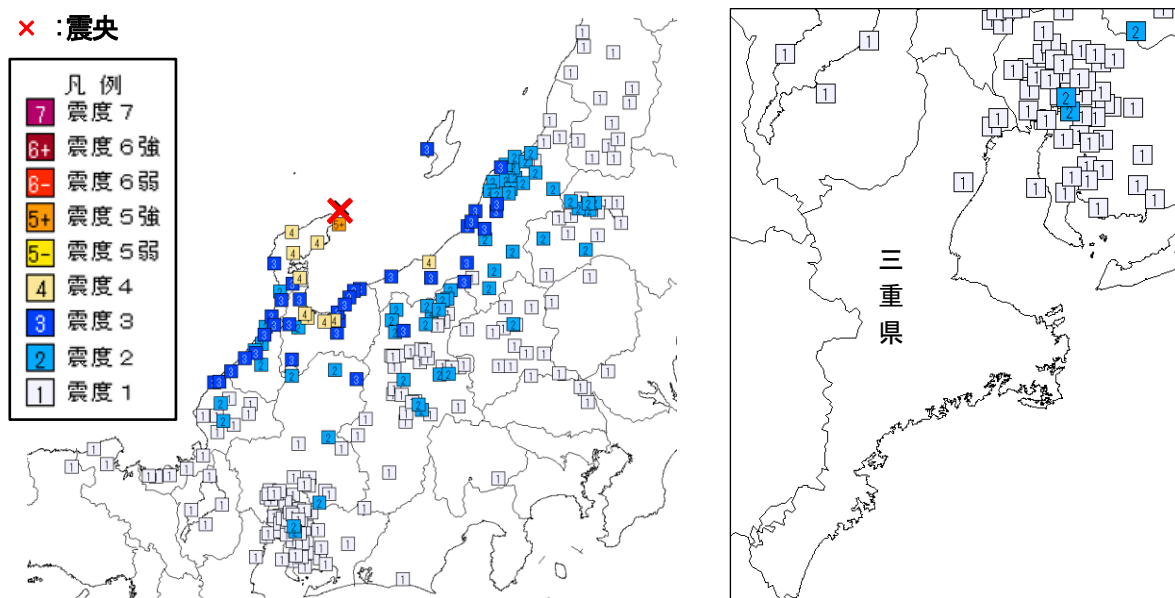


図8. ④の地震の市町別震度分布図

⑤石川県能登地方（2日10時17分、M5.6、深さ10 km）を震源とする地震により、三重県内では震度1を桑名市、木曾岬町、朝日町、伊賀市で観測しました。

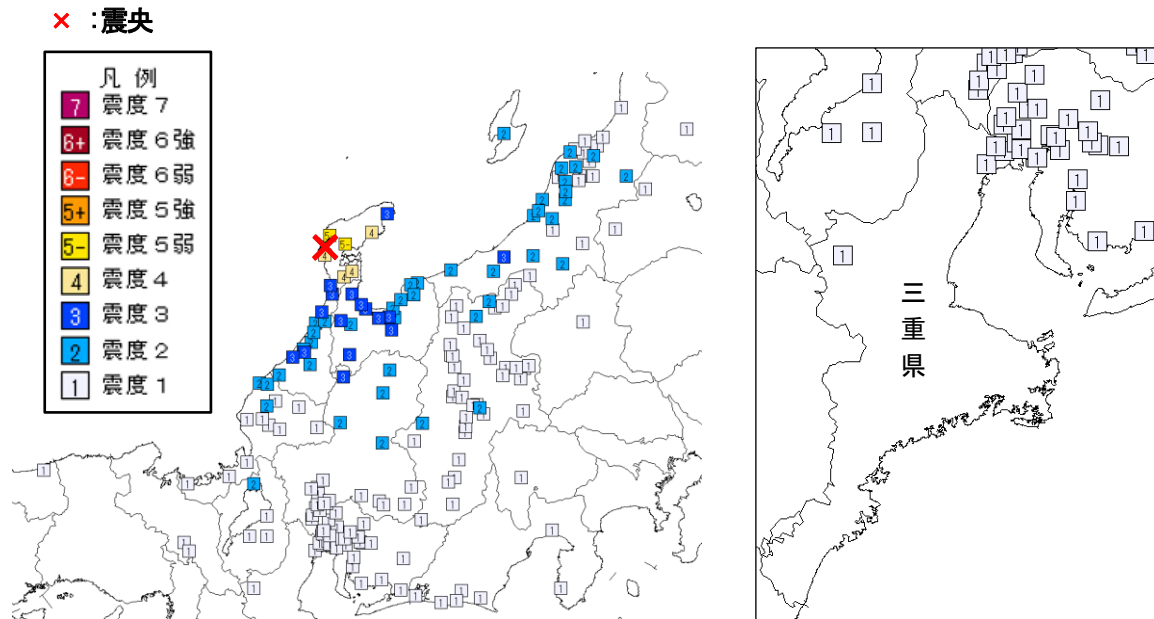


図9. ⑤の地震の市町別震度分布図

⑥石川県能登地方（6日05時26分、M5.4、深さ12 km）を震源とする地震により、三重県内では震度1を桑名市、鈴鹿市、木曾岬町、朝日町、いなべ市、亀山市、津市、伊賀市で観測しました。

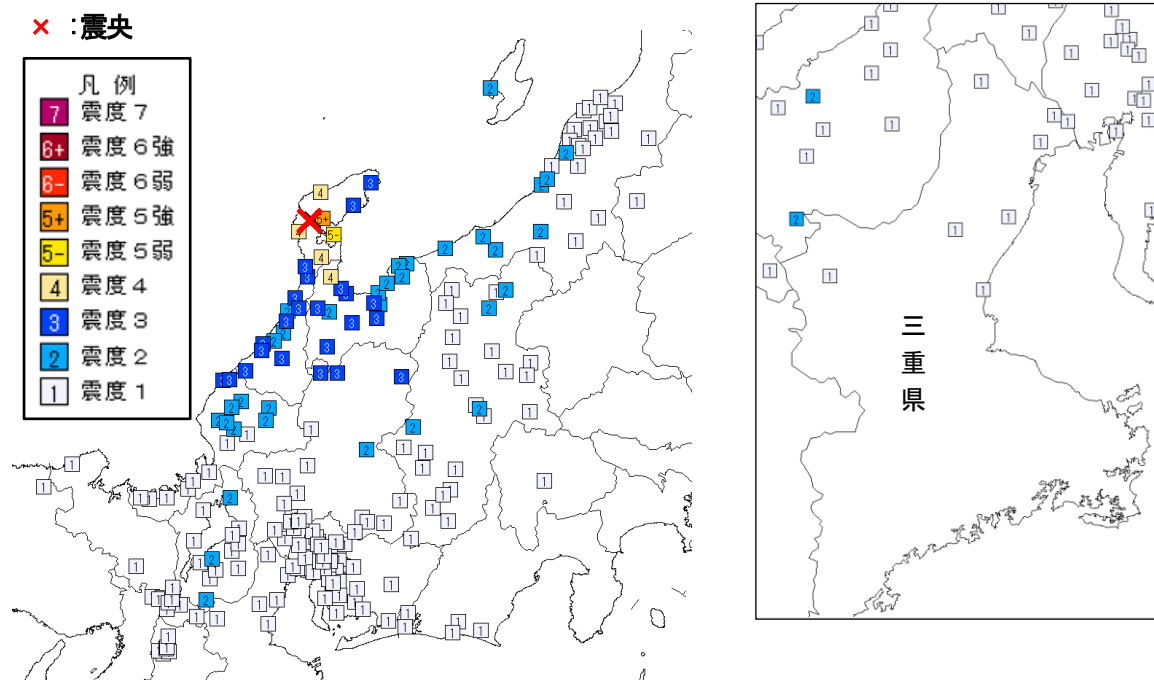


図10. ⑥の地震の市町別震度分布図

⑦三重県北部（9日03時21分、M2.6、深さ14km）を震源とする地震により、三重県内では震度1を鈴鹿市、亀山市で観測しました。

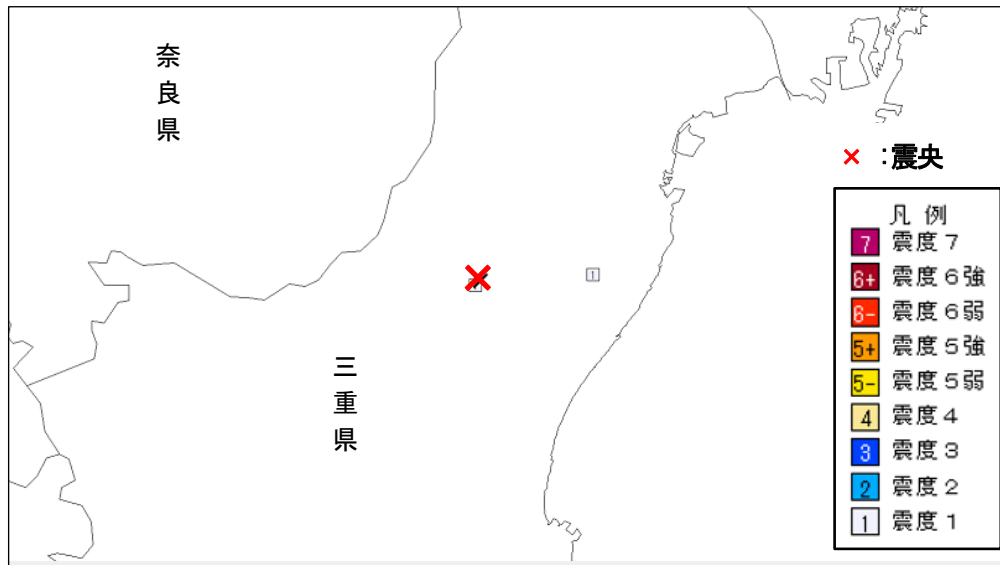


図 11. ⑦の地震の市町別震度分布図

⑧奈良県（23日08時45分、M4.0、深さ64km）を震源とする地震により、三重県内では震度2を熊野市で、震度1を鈴鹿市、亀山市、津市、松阪市、名張市、多気町、伊賀市、尾鷲市、熊野市、紀宝町、大紀町、南伊勢町、紀北町、大台町、玉城町で観測しました。

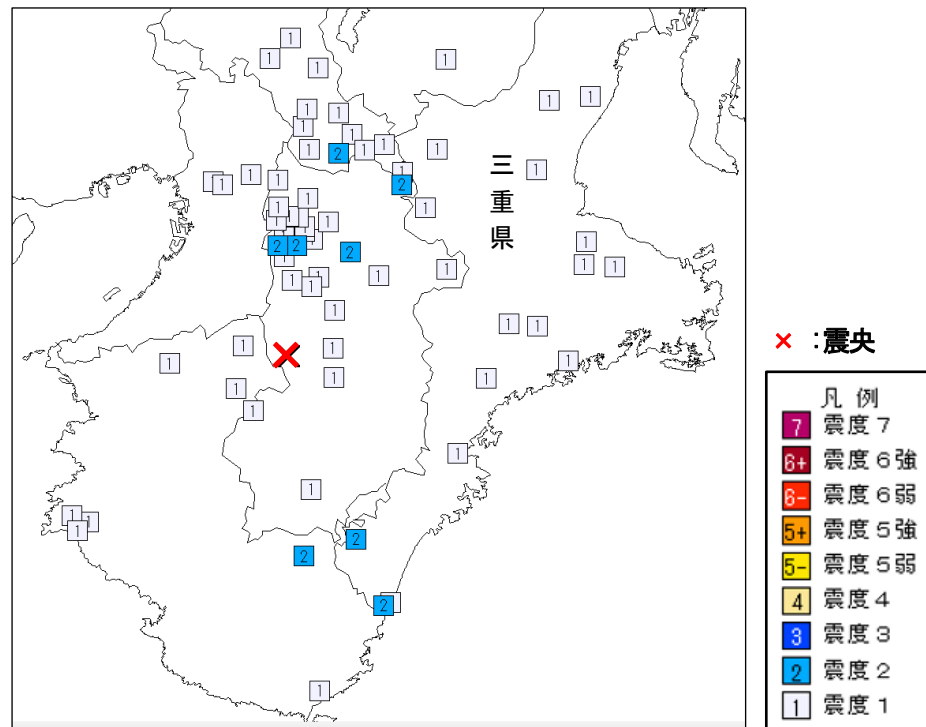


図 12. ⑧の地震の市町別震度分布図

⑨奈良県（28日23時48分、M3.6、深さ60km）を震源とする地震により、三重県内では震度2を紀宝町で、震度1を熊野市で観測しました。

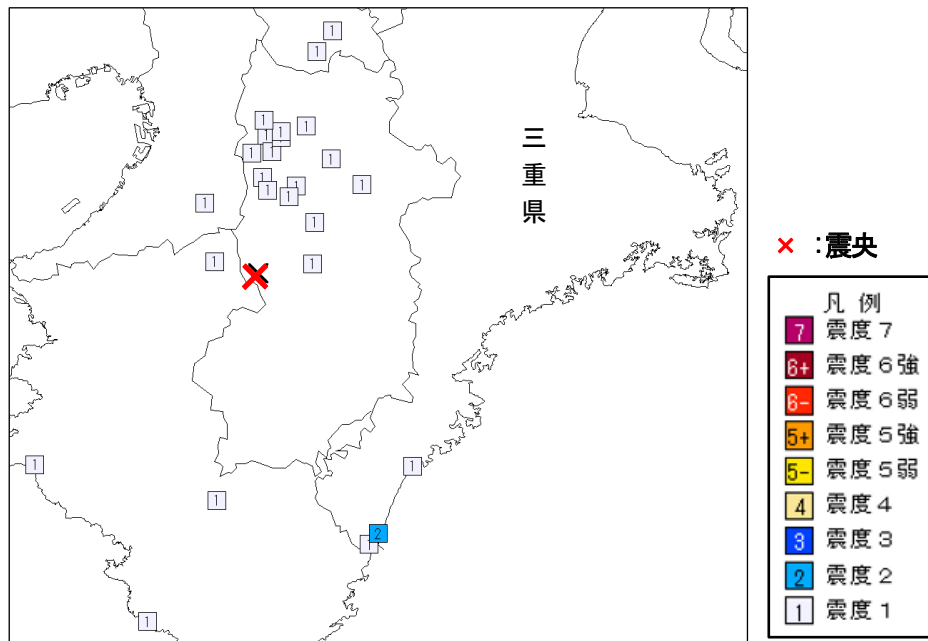


図 13. ⑨の地震の市町別震度分布図

【県内地震表（震度1以上）】（*印のついている地点は地方公共団体または防災科学技術研究所の観測点）

番号	震源日時分	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	最大震度(全国)〔三重県〕
		各地の震度(観測点)					
①	1日16時10分	石川県能登地方	37° 29.7' N	137° 16.2' E	16km	M7.6	(7)〔4〕
	石川県能登地方	37° 30.4' N	137° 13.8' E	10km	M5.9	(7)〔4〕	
	能登半島沖	37° 31.0' N	137° 14.4' E	10km	M—	(7)〔4〕	
	三重県						
	震度 3 : 四日市市日永, 四日市市新浜町*, 四日市市諏訪町*, 四日市市楠町北五味塚*, 桑名市多度町多度*, 桑名市中央町*, 鈴鹿市西条, 鈴鹿市神戸*, 東員町山田*, 菟野町潤田*, 三重朝日町小向*, 川越町豊田一色*, いなべ市員弁町笠田新田*, いなべ市大安町丹生川久下*, いなべ市藤原町市場*, いなべ市北勢町阿下喜*, 亀山市椿世町*, 亀山市本丸町*, 亀山市関町木崎*, 津市島崎町, 津市西丸之内*, 津市河芸町浜田*, 津市芸濃町椋本*, 津市香良洲町*, 津市安濃町東観音寺*, 津市久居明神町*, 松阪市曾原町*, 松阪市嬉野町*, 伊賀市緑ヶ丘本町, 伊賀市小田町*, 伊賀市下柘植*, 伊賀市四十九町*, 伊賀市平田*, 伊賀市馬場*, 伊賀市阿保*, 三重紀北町相賀*, 三重紀北町東長島*, 伊勢市二見町茶屋*, 伊勢市御園町長屋*						
	震度 2: 津市片田薬王寺町, 津市美里町三郷*, 津市白山町川口*, 津市一志町田尻*, 津市美杉町八知*, 松阪市上川町, 松阪市魚町*, 松阪市飯高町宮前*, 松阪市殿町*, 松阪市飯南町粥見*, 名張市鴻之台*, 多気町相可*, 三重明和町馬之上*, 伊賀市島ヶ原*, 尾鷲市南陽町, 尾鷲市南浦*, 尾鷲市中央町*, 熊野市有馬町*, 熊野市井戸町*, 三重御浜町阿田和*, 紀宝町鶴殿*, 紀宝町神内*, 三重大紀町滝原*, 三重大紀町錦*, 三重大紀町大内山*, 南伊勢町五ヶ所浦*, 南伊勢町神前浦*, 三重紀北町十須, 伊勢市矢持町, 伊勢市楠部町*, 伊勢市岩淵*, 伊勢市小俣町元町*, 鳥羽市鳥羽*, 志摩市志摩町和具, 志摩市志摩町布施田*, 志摩市大王町波切*, 志摩市磯部町迫間*, 志摩市阿児町鶴方*, 志摩市浜島町浜島*, 大台町佐原*, 大台町江馬*, 玉城町田丸*						
	震度 1: 熊野市紀和町板屋*, 度会町棚橋*						
②	1日16時18分	石川県能登地方	37° 11.9' N	136° 49.1' E	11km	M6.1	(5強)〔1〕
	三重県						
	震度 1: 四日市市新浜町*, 四日市市諏訪町*, 桑名市多度町多度*, 桑名市長島町松ヶ島*, 桑名市中央町*, 鈴鹿市神戸*, 木曾岬町西対海地*, 菟野町潤田*, 三重朝日町小向*, 川越町豊田一色*, いなべ市大安町丹生川久下*, いなべ市藤原町市場*, いなべ市北勢町阿下喜*, 亀山市椿世町*, 亀山市本丸町*, 津市島崎町, 津市西丸之内*, 津市河芸町浜田*, 津市芸濃町椋本*, 津市香良洲町*, 津市安濃町東観音寺*, 伊賀市緑ヶ丘本町, 伊賀市小田町*, 伊賀市下柘植*, 伊賀市島ヶ原*, 伊賀市四十九町*, 伊賀市平田*, 伊賀市馬場*						

③	1日16時56分	石川県能登地方 37° 15.7' N 136° 51.4' E 14km M5.8 (5強) [1] 三重県 震度 1: 四日市市楠町北五味塚*, 桑名市多度町多度*, 桑名市長島町松ヶ島*, 鈴鹿市西条, 鈴鹿市神戸*, 木曾岬町西対海地*, 菟野町潤田*, 三重朝日町小向*, 川越町豊田一色*, いなべ市大安町丹生川久下*, いなべ市藤原町市場*, いなべ市北勢町阿下喜*, 亀山市椿世町*, 亀山市本丸町*, 亀山市関町木崎*, 津市島崎町, 津市西丸之内*, 津市河芸町浜田*, 津市芸濃町椋本*, 津市香良洲町*, 津市安濃町東観音寺*, 伊賀市緑ヶ丘本町, 伊賀市小田町*, 伊賀市下柘植*, 伊賀市四十九町*, 伊賀市平田*, 伊賀市馬場*, 三重紀北町相賀*, 伊勢市二見町茶屋*
④	1日18時08分	能登半島沖 37° 34.7' N 137° 22.9' E 14km M5.8 (5強) [1] 三重県 震度 1: 桑名市中央町*, 鈴鹿市西条, 鈴鹿市神戸*, 三重朝日町小向*
⑤	2日10時17分	石川県能登地方 37° 13.3' N 136° 43.3' E 10km M5.6 (5弱) [1] 三重県 震度 1: 桑名市長島町松ヶ島*, 木曾岬町西対海地*, 三重朝日町小向*, 伊賀市緑ヶ丘本町, 伊賀市四十九町*
⑥	6日05時26分	石川県能登地方 37° 13.0' N 136° 49.9' E 12km M5.4 (5強) [1] 三重県 震度 1: 桑名市長島町松ヶ島*, 鈴鹿市神戸*, 木曾岬町西対海地*, 三重朝日町小向*, いなべ市北勢町阿下喜*, 亀山市本丸町*, 津市島崎町, 津市安濃町東観音寺*, 伊賀市緑ヶ丘本町, 伊賀市小田町*, 伊賀市下柘植*, 伊賀市四十九町*, 伊賀市平田*, 伊賀市馬場*
⑦	9日03時21分	三重県北部 34° 52.4' N 136° 27.5' E 14km M2.6 (1) [1] 三重県 震度 1: 鈴鹿市西条, 亀山市椿世町*
⑧	23日08時45分	奈良県 34° 17.4' N 135° 43.9' E 64km M4.0 (2) [2] 三重県 震度 2: 熊野市紀和町板屋* 震度 1: 鈴鹿市西条, 亀山市椿世町*, 津市片田薬王寺町, 津市芸濃町椋本*, 津市美里町三郷*, 津市安濃町東観音寺*, 津市白山町川口*, 津市一志町田尻*, 津市美杉町八知*, 津市久居明神町*, 松阪市上川町, 松阪市魚町*, 松阪市飯高町宮前*, 松阪市飯南町粥見*, 名張市鴻之台*, 多気町相可*, 伊賀市緑ヶ丘本町, 伊賀市小田町*, 伊賀市下柘植*, 伊賀市島ヶ原*, 伊賀市四十九町*, 伊賀市平田*, 伊賀市馬場*, 伊賀市阿保*, 尾鷲市南陽町, 尾鷲市南浦*, 尾鷲市中央町*, 熊野市有馬町*, 熊野市井戸町*, 紀宝町鶴殿*, 紀宝町神内*, 三重大紀町滝原*, 三重大紀町大内山*, 南伊勢町神前浦*, 三重紀北町十須, 三重紀北町相賀*, 三重紀北町東長島*, 大台町江馬*, 玉城町田丸*
⑨	28日23時48分	奈良県 34° 17.4' N 135° 42.9' E 60km M3.6 (2) [2] 三重県 震度 2: 紀宝町神内* 震度 1: 熊野市井戸町*, 熊野市紀和町板屋*, 紀宝町鶴殿*

【過去1年間に三重県内で震度1以上を観測した地震の月別回数表】

2023年											2024年
2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
0	0	1	2	2	2	3	0	4	1	1	9

【深部低周波地震の観測状況】

領域 a (東海) では5～6日、領域 b (紀伊半島北部) では1～6日、16日、18日、領域 c (紀伊半島中部) では2～5日、7～8日、20日、24日、領域 d (紀伊半島西部) では1～2日、4～5日、15～17日、22日、24日、28日に深部低周波地震を観測しました。赤色が今期間に観測された深部低周波地震です。

※深部低周波地震はその地震波形の特徴から震源を精度良く求めることが難しく、震源が震央分布には表示されないことがあるため、実際はもっと数多く発生していると考えられます。

※図 14～図 17 では、震源の精度がやや劣る地震についても表示しています。

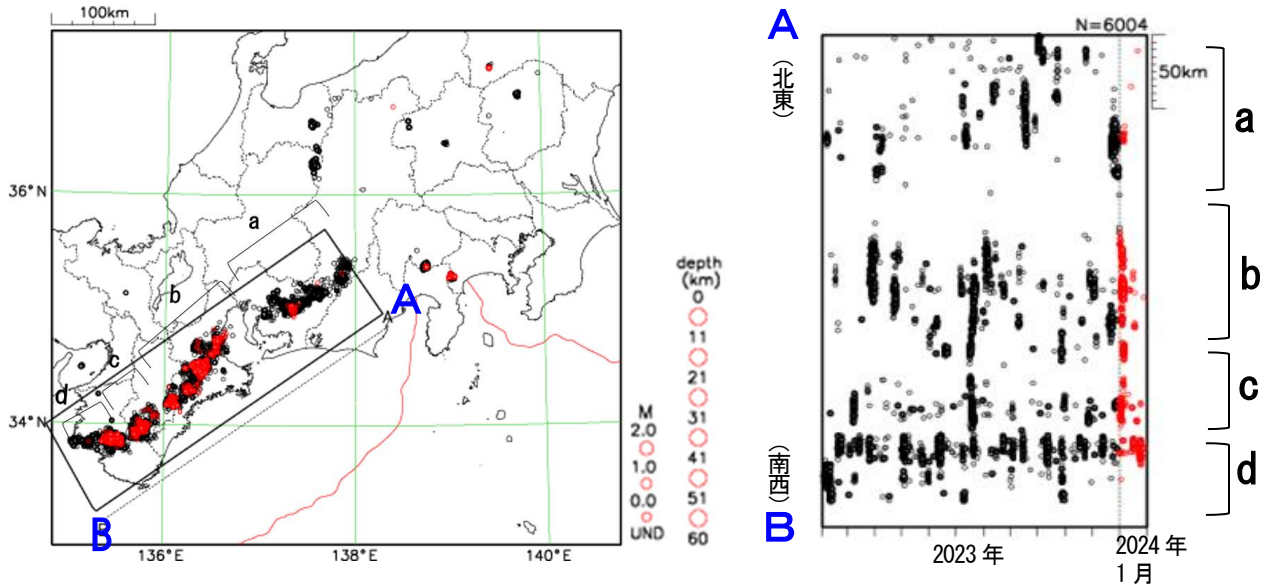


図 14. 過去1年間の深部低周波地震の震央分布図
(2023年2月1日～2024年1月31日)
2024年1月に発生した地震を赤色で表示しています

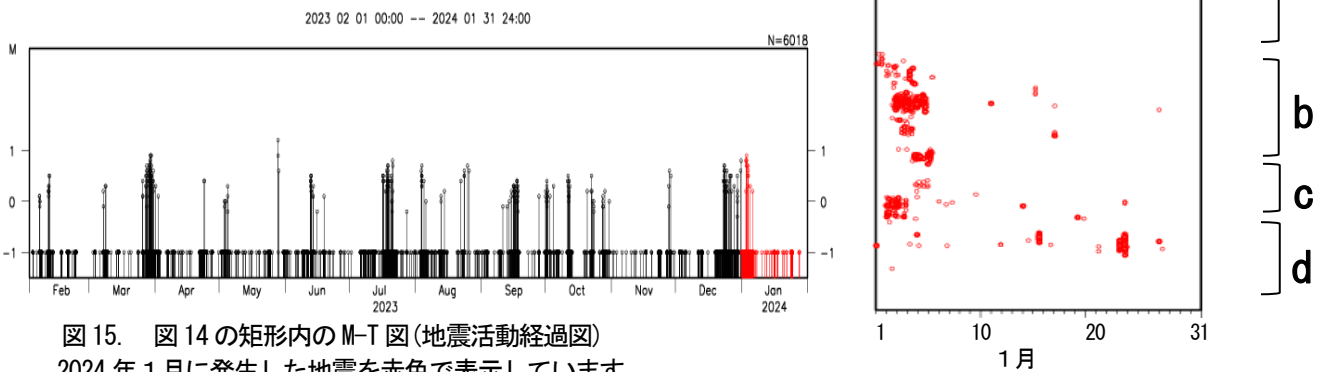


図 15. 図 14 の矩形内の M-T 図 (地震活動経過図)
2024年1月に発生した地震を赤色で表示しています。
M が-1 以下や M が不明な地震は全て-1 としています。

図 16 (上) 過去1年間に発生した深部低周波地震の時空間分布図
縦軸: 図 14 中の A-B を投影 (概ね北東-南西方向)
横軸: 期間 (2023年2月1日～2024年1月31日)

図 17 (下) 図 16 の今期間部分 (2024年1月1日～1月31日)

・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点 (河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点 (よしが浦温泉、飯田小学校)、米国家間地震学研究連合 (IRIS) の観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを用いて作成しています。

・資料についての問い合わせ先 津地方気象台 電話: 059-228-6818

・この地震活動図は津地方気象台ホームページ「三重県の気象・地震活動・気象速報など」に過去3ヶ月分掲載されています。

アドレス: <https://www.data.jma.go.jp/tsu/overview/overview.html>



令和6年能登半島地震

【地震活動の状況】

1月1日に発生したM7.6（最大震度7）の地震以降、地震の発生数は増減を繰り返しながら大局的には緩やかに減少していますが、平成16年（2004年）新潟県中越地震や平成28年（2016年）熊本地震などと比較しても、地震回数は多く推移しています。

今回の地震の活動域は、能登半島及びその北東側の海域を中心とする北東—南西に延びる150 km程度の範囲に広がっています。

【今後の地震活動の見通し】

石川県能登地方ではこの1週間（2月22日以降）でも、震度1以上を23回観測するなど、M7.6の地震前に比べて地震活動は依然として活発な状態です。

陸のプレート内で発生した大地震の事例では、平成28年（2016年）熊本地震（M7.3）、平成30年北海道胆振東部地震（M6.7）のように、最大の地震発生後数か月経って、大きな規模の地震が発生したことがあります。

また、2月9日に開催された地震調査研究推進本部地震調査委員会で詳細な検討がなされた結果、「これまでの地震活動及び地殻変動の状況を踏まえると、2020年12月以降の一連の地震活動は当分続くと考えられ、M7.6の地震後の活動域及びその周辺では、今後強い揺れや津波を伴う地震発生の可能性がある。」とも評価されています。

【防災上の留意事項】

1月1日に発生したM7.6の地震により揺れの強かった地域では、家屋の倒壊や土砂災害などの危険性が高まっていますので、復旧活動などを行う場合には今後の地震活動や降雨・降雪の状況に十分注意し、やむを得ない事情が無い限り危険な場所に立ち入らないなど身の安全を図るよう心がけてください。

海底で規模の大きな地震が発生した場合、津波に注意する必要があります。

【震度1以上の地震回数（2月29日12時00分現在）】

1月1日16時以降、震度1以上を観測した地震が1699回発生。

（震度7：1回 震度6弱：2回 震度5強：8回 震度5弱：7回

震度4：48回 震度3：171回 震度2：429回 震度1：1033回）

「令和6年能登半島地震」について（第20報）」より引用